

第22期を総括する

●第22期株主総会を終了して

第22期の実績は過去最低水準となった。売上目標に対し達成率87.2%に止まった。対前期比も9.5%の減収である。営業利益は辛うじて確保できたが経常利益はマイナスであった。ここで総括を行ない今後の方向を述べる。

●減収減益の要因をどう見るか

出版部門(製販両部門)の約1億5千万円に上る売上未達成が上げられる。

直販営業部門では、新規顧客の開拓、数字に裏づけされた目標管理などへの努力不足が上げられる。また、製造部門では計画された発刊点数の約2割が未達に終わり23期にずれ込んだ。さらに発刊点数の約2割を占める書店向け低価格書籍が原価回収さえもできなかった。これらはどれも業績低下の大きな要因だが、根本問題と言うより運営管理体制の問題に帰すると受け止められ、当期以降、回避不可能な問題ではない。つまり「未刊本」は、速報性が求められる数点の企画が大型化を志向し過ぎた結果である。更に低価格書籍は、年間100万点を超す書店向書籍の洪水の中で、「骨単シリーズ」のように平積(ひらづみ)を確保する競争力を持てなかった。今後、安易な企画で低価格書籍に手を出さず、「単シリーズ」「実感する化学」のような強い個性を持つ著者の発見や企画に尽力する。

●それでは根本要因は何か

これまでNTSの基幹事業であったハンドブック路線は徐々に停滞している。ハンドブック路線は普遍性の高い所謂大テーマが一巡して、ここ数年、内容が学問領域研究に偏り産業界の読者ニーズを満たせていない。更に、市場規模に比し超大型化を志向しすぎたため、費用対効果を損ねた面もある。打開策は、読者の半数を占める産業界ニーズを的確に捉えることに尽きる。製造部門の全構成員が取材・調査力を備えた企画要員として自立できる体制への脱皮が急務である。

●社会変化、市場変化にどう対応するか

製販力に加え、市場自体の縮小も基幹事業の減衰傾向の少なからぬ要因である。

少子・高齢化、人口減による市場縮小社会に向う今後の企業の経営戦略課題に、多角化、M&A、グローバル化、IT化、教育問題等が上げられるが出版社も例外ではない。自動車産業他の市場の構造変化を踏まえた基幹事業の再構築も必要である。我々が3年前より直販事業の多角化路線の一つとして取り組んできたSC(科学コミュニケーション)事業は、第24期が実質的な事業開始期となる。本事業は、科学に関心を持つ一般読者の地域ネットワークを組織し、科学のリテラシー向上と地域活性化を通じ、地域発出版事業の新たな可能性を拓く試みである。市場の

無い所に新たな市場を創造するので試行錯誤の連続だが、少しずつ形が見えつつある。教育機関、行政機関、マスコミ等の関係者が事業構想に積極的な関心を寄せて戴いている。そこに確かな市場の手ごたえを感じるのである。

株主総会でも議題となったもう一つの多角化路線である3Dプリント事業は、事業構想を絞りつつある。導入の契機となった単シリーズとの連携企画、電子顕微鏡と連動し見えないものを手に取り見せる可視化企画、一般ユーザーに向けて3Dマシンの可能性を引出す企画等である。二つの多角化路線とも20年の直販事業の蓄積の上にもみ成り立ちうると信じる。

NTSは数年置きに新規事業にチャレンジし、その都度社会変化、市場変化に適応し前進してきた歴史がある。変化に適応できない企業も人も市場から消え去るのみである。

23期の目標は、不本意だった22期目標への再挑戦である。前段に掲げた22期の運営管理上の反省点の再発を防ぎ、根本要因に適切に対応すれば達成可能な目標である。当期は、基幹事業の再構築と新規事業の離陸が同時進行する正に転機の年であり、将来の試金石となる年でもある。

●編集後記

世間を大きく騒がし波紋を広げている、食肉偽装、賞味期限改ざん等といった食の安全と管理の問題。「老舗」「ブランド」とされるメーカーまで、当然の如くしゃあしゃあと偽装を続けていた事実は、創業者から受け継いだはずのプライドや気品はおろか、人間のモラルティーまでもが崩落している。中国のずさんな食の管理に唾然とする報道が続いていたが、食品の中に工業用の染料を混ぜる中国と、賞味期限切れの材料を混ぜる日本。大差はない。私たちの血となり肉となり骨となる食品。サービスの心、ホスピタリティを大事にする日本人の気質を取り戻し、もう一度徹底的に安全と管理を見直してほしい。(長)

●編集部からのお願い

NTSニュースでは読者の皆様からのお便りや投稿をお待ちしております。また、開催予定の勉強会・イベント等、掲載をご希望される方は下記宛までご連絡ください。

〒113-0034 東京都文京区湯島2-16-16 (株)エヌ・ティー・エス「NTSニュース」係
FAX: 03-3814-9152 E-mail: eigyo@nts-book.co.jp

NTSニュース

2007年11月号(通巻105号)
2007年11月7日発行

